

笑いで元気に 3コンテスト 高校会議所が募集

富士宮高校会議所は、笑いでまちを元気にするプロジェクトとして「第3回宮D-1グランプリ」(駄じゃれ)、

「第3回宮O-1グランプリ」(大喜利)、「第1回宮S-1グランプリ」(川柳)の三つのコンテストを開催する。8月1日(木)から応募を受け付ける。駄じゃれは富士宮を元気にする内容。大喜利は「現在高校生の源頼朝が富士山本宮浅間大社にて流鏑馬祭を見て一言。なんと云った?」現在高校生の曾我兄弟が歌手デビューしました。曲のタイトルは?」のお題に答える。川柳は「富士山」富士宮「自由題」から一つを選んで作る。応募は郵送、持参、メール、ラインなどで受け付ける。詳しくは同会議所公式ウェブサイトにまで。審査により各賞を選んで表彰する。賞状、趣財符(富士宮



開催を告げるチラシ



井出さんと記念撮影(提供写真)

やきそば食券)、同会議所が開発した商品も贈る。表彰式は12月に予定している。
**アートと音楽
イベント好評**
富士宮高校会議所はこのほど、アートクラブ「atelier QOKKA」の作品展と富士山ご当地アイドル3776・井出ちよさんのライブを西町レトロ館で行った。

商店街の各店舗で作品を展示する「ふじのみや・まちなかアートギャラリー」に参加しての開催。井出さんはオリジナルの楽曲をダンスパフォーマンスも交えて聴かせ、多くの観客を沸かせた。
合間には、アートと音楽を通じてまちを元気にする同会議所の取り組みを伝え、活動を共にするアートクラブの絵画を紹介した。